

初期臨床研修医 産婦人科評価表 「婦人科」

名前: _____ 研修 年目 _____ 月 _____

大目標			
世界の女性を幸せにする			
中目標			
他科に行っても知っていて欲しい婦人科一般を理解する 外科系として必須の手技、知識を實踐できる 世界に誇れる慈恵オリジナルの術式、研究内容を知る			
小目標: 必須		自己評価	上級医の評価
手術	一般的な糸結びが手術で使えるレベルでできる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	開腹と閉腹の助手ができる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	腹腔鏡手術でマニピュレーター操作ができる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
病棟	婦人科の入院を要する疾患を知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	手術を要する婦人科疾患を知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	癌の種類とステージを知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	術前の処置を理解する	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	術後の管理(採血、輸液、抗菌薬、ドレーン、in/out balance)ができる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	創部の管理ができる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	抗がん剤の種類と適応を知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	採血が安全にできる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	ルート確保が安全にできる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	鎮痛剤の選択ができる(術後、がん患者の麻薬)	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	抗生剤の必要性を判断できる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	点滴の管理と必要性が判断できる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	便秘薬、睡眠薬、鎮痛剤などの一般的な薬を処方できる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	ゲノム医療に触れる(検査、治療法選択など)	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	小目標: 希望者/産婦人科志望者		自己評価
外来	初診時に聞かなければいけない項目を理解する	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	救急対応で婦人科依頼とする際聞いておいて欲しい項目、検査を理解し、実践する	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	婦人科的問診ができる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	婦人科診察に立ち会う	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
研究	臨床試験について知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	臨床研究について知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	興味があれば今走っている研究のデータ収集を手伝う	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	興味があれば基礎のラボ見学	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
発表	希望者、または定期的に該当者は学内・学外の発表を行う	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	一般的な症例発表のスライド作り、記載項目を知る	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
	婦人科志望: 症例発表できる	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

評価者: _____ / _____